

血統表

エフフォーリア 鹿毛 2018	エピファネイア 鹿毛 2010	シンボリクリスエス	Kris S.	Roberto
			Tee Kay	Sharp Queen
		シーザリオ	スペシャルウィーク	Gold Meridian
			キロフプリミエール	Tri Argo
				サンデーサイレンス
	ケイティーズハート 鹿毛 2009	ハーツクライ		キャンペンガール
				Sadler's Wells
		ケイティーズファースト		Querida
				Halo
				Wishing Well
アドヴェンチャレス 黒鹿毛 2015	ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ	Kris	Sharpen Up
			Katies	Doubly Sure
		レディブラッサム		ノノアルコ
				Mortefontaine
				Mr. Prospector
	アドマイヤマリン 芦毛 2007	クロフネ	Kingmambo	Miesque
			マンファス	ラストタイクーン
		ベルベットローブ		Pilot Bird
				Storm Bird
				Terlingua

サンデーサイレンス：S4×S5、Mr. Prospector：M5×M5

種 牡 馬

エフフォーリア

- 2018年生 鹿毛 安平産
- 競走成績 11戦6勝 年度代表馬(2021)
有馬記念(GI)、皐月賞(GI)、天皇賞・秋(GI)、
共同通信杯(GIII)、日本ダービー(GI)2着
- 種牡馬成績 2023年から供用中
2026年に初年度産駒がデビュー



©上田美貴子

ブルードメアサイアー

ロードカナロア

- 2008年生 鹿毛 三石産
- 競走成績 安田記念(GI)、スプリントーズS(GI)
2回、高松宮記念(GI)、香港スプリント(GI)2
回
- 主な産駒／母の父として：フクノブルーレイク(ス
プリングS2着)、クラヴィコード(マリーンC2着)、カ
ルプスベルシュ(キーンランドC3着)、ドットクルー
(毎日杯3着)／父として：アーモンドアイ(ジャパン
C、牝馬三冠)、ダノンスマッシュ(高松宮記念)、
パンサラッサ(サウジC)

個体および検査情報

◎ノド内視鏡検査＝グレード1

グレード1：左右剥裂軟骨の動きに差異はなく、完全な外転が可能で維持されます。

◎レントゲン検査

前肢種子骨評価＝左(外0、内0) 右(外0、内0)

グレード0：骨に異常形成された線状陰影を有さず、輪郭も概ね正常

大腿骨ボーンシスト＝左(所見なし)、右(所見なし)

右飛節：脛骨遠位の背側(前側)に骨片様のレントゲン不透過像がみられます。

●獣医師コメント (カワタエクワインプラクティス・浮田悦子獣医師)

右飛節の骨片のような像は、軟部組織内の石灰沈着ではないかと考えられ、現状では腫れなどの
症状はみられませんので、大きな問題になる可能性は低いと考えます。

※ノド内視鏡検査、レントゲン検査は8月26日に行いました。

※検査情報は募集開始時点での担当獣医師の見解であり、将来的な健康状態を保証するものではありません。

●牧場コメント

産まれた時の第一印象は骨格やシルエットが良くて、
一言で言えば良い馬でした。病気をすることは一切
なく順調に育ちました。性格が勝ち気なところが本
馬のストロングポイントだと思います。普段から煩
い訳ではなく、運動などをしている時に勝ち気なと
ころを見せるので、レースで良い方向に向いてくれ
れば良い競走馬になってくれると思います。放牧地
では他の馬と仲良く遊んでいました。飼いは残す
事なく全部食べていましたね。配合については、本
馬の母父がロードカナロアで距離は短いところに適
性があるので、長い距離を走ってもらいたいと思
いエフフォーリアを付けました。将来的には芝の
1800m～2000mくらいで走ってくれればと思っ
ています。

(長浜牧場・長浜氏)

POINT

募集開始時点で500kg近い雄大な馬格を
誇る。近親には芝での活躍馬が多く見られ、
父は芝GI3勝のエフフォーリア。芝の中長
距離での活躍に期待。

遺伝子検査

SP遺伝子検査
C:T 中距離適性

体高遺伝子検査
G:A 傾向=中

測尺

体高 162cm

胸囲 180cm

管囲 21.0cm

(2025年9月30日時点) ※最新の馬体重はホームページをご参照ください。